

（表）  
建築等計画概要書

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

- ア 氏名のフリガナ
- イ 氏名
- ウ 郵便番号
- エ 住所
- オ 電話番号

(2) 設計者

- ア 資格 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- イ 氏名
- ウ 建築士事務所名 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
- エ 住所
- オ 電話番号

(3) 工事監理者

- ア 資格 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- イ 氏名
- ウ 建築士事務所名 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
- エ 住所
- オ 電話番号

(4) 工事施工者

- ア 氏名
- イ 営業所名 建設業の許可 ( ) 第 号
- ウ 郵便番号
- エ 住所
- オ 電話番号

2 計画内容

- (1) 行為の場所
- (2) 行為の種別
- (3) 建築物(工作物)の概要
- (4) 建築物等(工作物)形態意匠の内容
- (5) 着工予定日 年 月 日
- (6) 完了予定日 年 月 日
- (7) その他必要な事項
- (8) 備考

3 計画の内容を示す図面

- (1) 建築物(工作物)の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面
- (2) 当該敷地内における建築物(工作物)の位置を表示する図面
- (3) 建築物(工作物)の彩色が施された2面以上の立面図
- (4) その他必要な図面

(裏)

備考

- 1 1及び2は、様式第28号(様式第41号)の写しに代えることができる。この場合には、最上段に「建築等計画概要書」と明示すること。
- 2 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。
- 3 建築物(工作物)の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示すること。
- 4 当該敷地内における建築物(工作物)の位置を表示する図面には、縮尺、申請に係る建築物と他の建築物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示すること。
- 5 建築物(工作物)の彩色が施された2面以上の立面図には、縮尺を明示すること。
- 6 その他必要な図面は、景観法施行規則(以下「省令」という。)第19条第1項第6号の図書について記載すること。

ただし、省令第19条第2項の規定により、盛岡市景観条例第16条に規定する図書の記載は省略する。